

第47回 日本マイクロサージャリー学会 リンパ浮腫セミナー

元乃隅神社(山口県長門市)

日時 2020年 11月21日(土) 8:00~17:15

会場 北九州国際会議場 2階 国際会議場

対象者 医師、看護師、理学療法士、作業療法士などリンパ浮腫の治療に関心のある医療関係者

会費 日本マイクロサージャリー学会の正会員・準会員：無料
(ただし第47回日本マイクロサージャリー学会の参加登録が必要です)

※日本マイクロサージャリー学会の会員ではない医療従事者は、リンパ浮腫セミナーのみの参加が可能です。(事前参加登録：5,000円、当日登録：8,000円)

日本リンパ浮腫治療学会認定リンパ浮腫療法士更新クレジット：4単位
(セミナー当日に参加証をお渡しいたします。なお、4単位の申請には、現地での聴講が必要です。オンデマンド配信での聴講では、単位申請ができません。)

参加登録：2020年10月31日(土)まで学会HPから事前参加登録が可能です。

<http://site2.convention.co.jp/5apfsrm-47jsrm/japanese/>

学会事務局

JA山口厚生連 小郡第一総合病院整形外科
〒754-0002 山口県山口市小郡下郷862番地3
TEL:083-972-0333 FAX:083-973-4909

運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社
〒810-0002 福岡県福岡市中央区西中洲12-33 福岡大同生命ビル7F
TEL:092-712-6201 FAX:092-712-6262
E-mail:5apfsrm-47jsrm@convention.co.jp

ご挨拶

第47回 日本マイクロサージャリー学会学術集会 会長
JA山口厚生連 小郡第一総合病院 整形外科／副院長

服部 泰典

第47回日本マイクロサージャリー学会学術集会を、2020年11月20日（金）～21日（土）の2日間、北九州国際会議場において開催させていただきます。本来であれば、本学術集会は第5回アジア太平洋マイクロサージャリー学会(5thAPFSRM)との合同学術集会となる予定でした。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大のために、5thAPFSRMは2021年に延期され第48回日本マイクロサージャリー学会学術集会（会長:筑波大学形成外科関堂充先生）との合同学術集会となります。新型コロナウイルスと人類の戦いはまだ続くと思われませんが、これからの学会のあり方、開催方法にも変革が必要とされています。2020年に国内で開催予定となっていた多くの学会が中止や延期、Web開催などに変更となりました。このような状況の中、新型コロナウイルスの感染拡大状況、本学術集会の特徴と規模、同時期に行われる他学会の開催方法などを検討した結果、本学術集会は予定通りに小倉で開催することになりました。ただし、現地参加できない会員の方々のために、オンデマンド配信なども行うハイブリッド形式での開催とさせていただきました。

日本マイクロサージャリー学会は、多くの先達の偉大な業績により世界のマイクロサージャリーを牽引してきました。特に、リンパ浮腫に対するリンパ管静脈吻合術は、わが国の形成外科医から世界へと発展しているスーパーマイクロサージャリーの代表的な手術です。このリンパ管静脈吻合術により、浮腫が著しく改善した症例が多く報告され、現在ではリンパ節移植術やリンパ管移植術などの新しい術式も開発されています。最近の日本マイクロサージャリー学会では、リンパ浮腫に関して多くの演題が発表されていますが、第47回本学術集会ではリンパ浮腫セミナーとして、11月21日（土）に一つの会場を終日にわたりリンパ浮腫治療のための研鑽の場として設けることにしました。また、日本マイクロサージャリー学会の会員ではない看護師、理学療法士や作業療法士などの方々にも、最新のリンパ浮腫の手術の現況を知っていただくために、リンパ浮腫セミナーのプログラムのみは参加できるようにしました。リンパ浮腫に関する教育講演、シンポジウムなどの他に圧迫療法の基礎を学ぶためのハンズオンセミナーも開催します。ハンズオンセミナーでは、リンパ浮腫の手術を実際に行っている医師に圧迫療法の重要性を学んでいただく機会になればと考えています。

開催地の小倉は九州各地へのアクセスも便利な都市です。隣の山口県では、本学会のポスターの背景にもなっている角島大橋や、アメリカのCNNの「日本で最も美しい場所31」に選出された元乃隅神社などの絶景スポットが話題を呼んでいます。11月23日（月）が勤労感謝の日にあたるためセミナー終了後は連休になります。紅葉や温泉、美味しい山海の幸に溢れた晩秋の九州・山口をお楽しみいただけたら幸いに存じます。リンパ浮腫に関心をお持ちの多くの医療関係者のご参加をお待ち申し上げます。このリンパ浮腫セミナーにより、わが国のリンパ浮腫の治療レベルが向上し、少しでも多くのリンパ浮腫患者がその苦痛から解放されることを願っています。

プログラム

8:00

開会の挨拶

服部 泰典 (JA山口厚生連小郡第一総合病院整形外科)

8:05~9:05

モーニングセミナー (共催: ナック商会株式会社)

座長: 服部 泰典 (JA山口厚生連小郡第一総合病院整形外科)

1. リンパ浮腫治療の基礎と応用~最新知見を盛り込んで~ 基礎編
原 尚子 (JR東京総合病院 リンパ外科・再建外科)
2. リンパ浮腫治療の基礎と応用~最新知見を盛り込んで~ 応用編
三原 誠 (JR東京総合病院 リンパ外科・再建外科)

9:10~10:22

一般演題: リンパ浮腫1

座長: 橋川 和信 (神戸大学大学院医学研究科形成外科学)

1. 光超音波イメージングを用いたリンパ管細静脈吻合術の新たな術後開存評価
鈴木 悠史 (慶應義塾大学 医学部 形成外科)
2. 光超音波イメージングと超高周波超音波で描出されるリンパ管・静脈像の比較検討
渡部 紫秀 (慶應義塾大学 医学部 形成外科)
3. 生体電気インピーダンス法から得られたLVAによる体液減少効果のEBM: 上肢と下肢の比較
安永 能周 (静岡がんセンター 再建・形成外科)
4. 加齢性リンパ浮腫へのリンパ管静脈吻合
吉田 周平 (広島大学病院 国際リンパ浮腫センター)
5. Multi-lymphosome ICG検査、リンパ管超音波検査とLVAの適応
原 尚子 (JR東京総合病院 リンパ外科・再建外科)
6. 成人特発性乳び胸水3症例の治療経験-リンパ管内から、リンパ管外から治療する-
三原 誠 (JR東京総合病院 リンパ外科・再建外科)
7. 高度肥満が原因で発症したリンパ浮腫患者に対するリンパ管静脈吻合術
吉田 周平 (広島大学病院 国際リンパ浮腫センター)
8. 下肢静脈瘤とリンパ浮腫合併患者における静脈瘤ストリッピングとリンパ管静脈吻合を組み合わせた外科療法
吉田 周平 (広島大学病院 国際リンパ浮腫センター)
9. 陰囊・陰茎象皮症に対する根治的切除・再建手術
山本 匠 (国立国際医療研究センター 形成外科)

10:30~12:10

シンポジウム: リンパ浮腫の外科的治療におけるEBM

座長: 前川 二郎 (横浜市立大学形成外科) 木股 敬裕 (岡山大学形成外科)

1. 早期続発性リンパ浮腫に対する評価方法とLVAの有用性のエビデンス
秋田 新介 (千葉大学 医学部 形成外科)
2. リンパ管静脈側端吻合術の吻合部長期開存に関する検討
矢吹 雄一郎 (横浜市立大学形成外科学)
3. 下肢リンパ浮腫に対するLVAの限界と血管治療の有用性
佐久間 恒 (東京歯科大学市川総合病院 形成外科)
4. リンパ浮腫治療におけるLVAの組み込み方についてのEBM: 保存療法との上手な組み合わせ方
大西 文夫 (埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科)
5. リンパ浮腫外科治療の標準化に向けた当院の取り組み
山田 潔 (岡山大学臨床リンパ学講座)
6. Evidence-Based Microsurgery (EBM) for Lymphedema: 422肢におけるLVA治療効果の解析
山本 匠 (国立国際医療研究センター 形成外科)

12:30~13:30 ランチョンセミナー（共催:テルモ・ピーエスエヌ株式会社）

座長：松田 健（新潟大学形成外科）

リンパケアとリンパ手術の連携プレー最適化に対する試み

成島 三長（三重大学形成外科）

吉川 涼子（三重大学医学部附属病院リンパ浮腫セラピスト）

13:45~14:41 一般演題:リンパ浮腫2

座長：古川 洋志（愛知医科大学形成外科）

1. スポーツと、リンパ外科治療による重症下肢リンパ浮腫の治療成績 -精神的体力と身体的体力の重要性-
三原 誠（JR東京総合病院 リンパ外科・再建外科）
2. 両側鼠径リンパ節郭清後の皮下リンパ嚢胞を伴う組織欠損に対してリンパ流に配慮した再建手術を行った一例
加賀 美聡子（千葉大学 医学部 形成外科）
3. 上肢の予防的リンパ管細静脈吻合術：長期経過観察
目瀬 藤四郎（福山市民病院 診療部）
4. 陰部リンパ浮腫、リンパ小疱の治療戦略
原 尚子（JR東京総合病院 リンパ外科・再建外科）
5. 移植リンパ節の抗腫瘍免疫についての検証～CD8 陽性T細胞の活性化を通じて～
前田 拓（北海道大学 形成外科）
6. リンパ管静脈吻合術が奏功した大腿部リンパ管腫の一例
堂後 京子（帝京大学 医学部 形成・口腔顎顔面外科）
7. Raynaud症候群とリンパ浮腫の併発例に対しリンパ管静脈吻合術と Venous arterialization術が効果的だった1例
吉田 周平（広島大学病院 国際リンパ浮腫センター）

15:00~17:15 圧迫療法ハンズオンセミナー

司会進行：山口 美津子（JA山口厚生連小郡第一総合病院リンパ浮腫療法士）

15:00~15:20 講義 圧迫療法の基礎知識-効果的な治療のために-

山口 眞由美（広島大学病院がん看護専門看護師）

15:20~17:15 実技指導

17:15 閉会の挨拶

山口 美津子

圧迫療法ハンズオンセミナーの申し込みも学会HPから行ってください。先着30名の受講生を予定していますが、日本マイクロサージャリー学会の会員である医師を優先させていただきますのでご了承ください。なお、ハンズオンセミナーに受講生として参加できなくても、自由に見学していただくことは可能です。

（ハンズオンセミナーの参加費は会費に含まれています。）